

山田信一氏（NHK党）

1. 志賀原発の再稼働について

【質問1】 志賀原発の再稼働についてどう考えますか？

回答① 早期の再稼働が必要

（補足意見）

NHK党として昨今の電力危機に対応するため、安全性が確認された原発の早期の再稼働を求めている。山田個人の考えとしては現行の重厚長大な原発は事故が発生すると手に負えないので全廃を目指す。小型モジュール炉、マイクロ炉の開発には賛成。

【質問2】 再稼働と防災計画の関係についてどう考えますか？

回答② 現在の防災計画・避難計画には課題が多く残っている。計画を見直し、訓練を重ね、実効性を高めることが再稼働の条件となる

（補足意見）

人間が扱う以上、完全はありえない。NHK党としては速やかに稼働させる。山田個人の考えとしては、再稼働させる以上は避難・補償体制を完全にすることが必要である。2022.06.17の「東京電力福島第一原発事故で避難した住民らが、国に損害賠償を求めた4件の訴訟の上告審判決」に於ける「最高裁第2小法廷（菅野博之裁判長）原発事故、国の責任認めず 避難者訴訟、最高裁が統一判断『津波対策命じても防げなかった可能性高い』」と言うふざけた判決が出るようでは再稼働は認められない。福島県に津波が来るのは分かっていた。福島第一は原子力事故ではなく、放射能汚染「事件」である。

2. エネルギー・原発政策について

【質問3】 岸田政権や電力会社が再稼働を進めていることについてどう考えますか？

回答② 新規制基準に適合と判断された原発は速やかに再稼働させるべき

（補足意見）

NHK党としては、安全性が確認された原発は再稼働させる。山田個人の考えとしては、あくまでも緊急避難的な再稼働と考える。新增設は事故に対処が可能な小型モジュール炉、マイクロ炉を念頭に置いている。

【質問4】 原発に依存したエネルギー基本計画についてどう考えますか？

回答① 計画の着実な実現を目指すべき

（補足意見）

新增設は事故に対処が可能な小型モジュール炉、マイクロ炉を念頭に置いている。

3. ウクライナ侵攻に関連して

【質問5】 武力攻撃に対する国内原発のリスクについてどう考えますか？

回答① 自衛隊を配備し、迎撃態勢に万全を期すべき

(補足意見)

廃炉しても攻撃されれば汚染される。専守防衛でありながら反撃能力を持つ自衛軍を備え日本を「攻撃されない国」にする。

【質問6】 日本のエネルギー政策への影響についてどう考えますか？

回答③ その他 (①②の両方)

(補足意見)

①原子力は小型モジュール炉、マイクロ炉の多数設置を目指す。②太陽光パネルは山林の破壊、洪水による感電、など再考が必要。中国製太陽光パネルは禁止。原発の小型モジュール炉、マイクロ炉の技術開発の促進。電源周波数地域(50Hz地域/60Hz地域)は速やかに解消を目指す。